



北播磨の 未来を描く

ワークショップ

第4回 11.08



ワークショップの流れ



第1回
09.27

三木市

北播磨らしさを探る①

北播磨地域の特徴や強み、魅力などから北播磨にはどのような個性（らしさ）があるのか、紐解いていきます。

\\ONLINE OK!\\

第3回
10.25

西脇市

目指したい北播磨の未来①

将来どのような北播磨になりたいか、参加者それぞれの視点で考えを深めます。

第5回
11.29

小野市

将来像の言語化

これからの北播磨地域にとって重視されるべきポイントを言語化し、キーとなる言葉を決定します。

第2回
10.11

加西市

北播磨らしさを探る②

さまざまなデータから地域の実態をとらえ、北播磨「らしさ」をさらに深めていきます。

\\ONLINE OK!\\

第4回
11.08

加東市

目指したい北播磨の未来②

参加者それぞれが描く理想の地域像をかけ合わせ、目指したい北播磨の未来を明らかにしていきます。



ウォーミングアップ「Good & New」

お題：

最近、私が感じた「北播磨らしさ」

1人2分ずつ ペアトーク

第4回 目指したい北播磨の未来②

[今日の内容]

- 北播磨らしい将来像にブラッシュアップしよう！

第1回の振り返り

The poster features a central title and a detailed mind map. The title is written in large, bold Japanese characters. The mind map branches out from the title, with various sub-topics and notes written in smaller text and connected by lines. There are several colorful circles and arrows used as visual aids. At the bottom left, there is a list of dates and locations. The overall style is hand-drawn and colorful.

北播磨の未来を描くワークショップ

第1回 09.27

[開催場所]

- 09.27(土) 10:00-12:00 北播磨生涯学習センター
- 09.28(日) 10:00-12:00 北播磨生涯学習センター
- 09.29(月) 10:00-12:00 北播磨生涯学習センター

Additional text in the mind map includes:

- 北播磨の未来を描くワークショップ
- ワークショップの目的
- ワークショップの意義
- ワークショップの開催場所
- ワークショップの開催日時
- ワークショップの参加費
- ワークショップの申し込み
- ワークショップの問い合わせ先

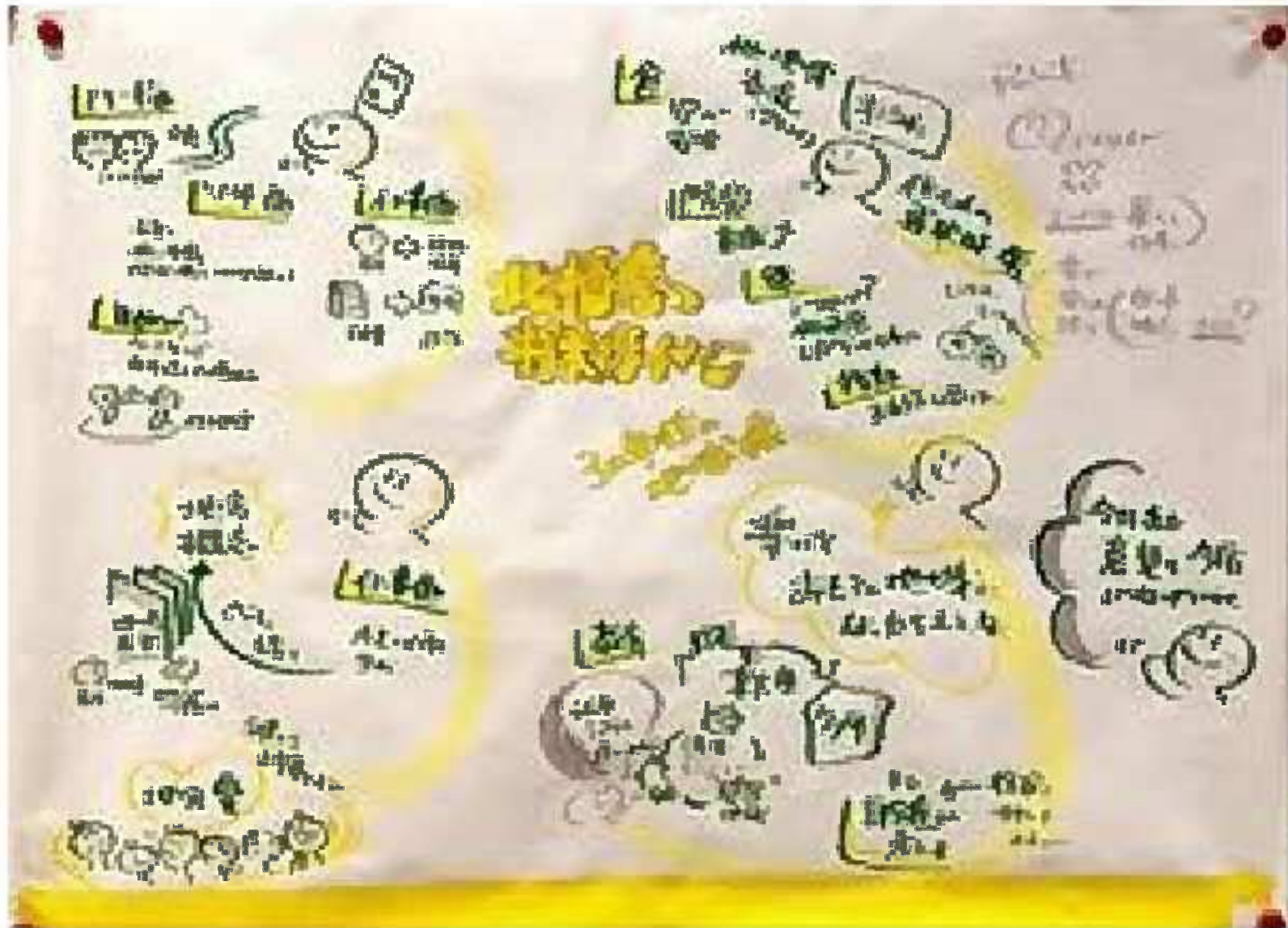
第1回の振り返り



第2回の振り返り



■ 第2回の振り返り



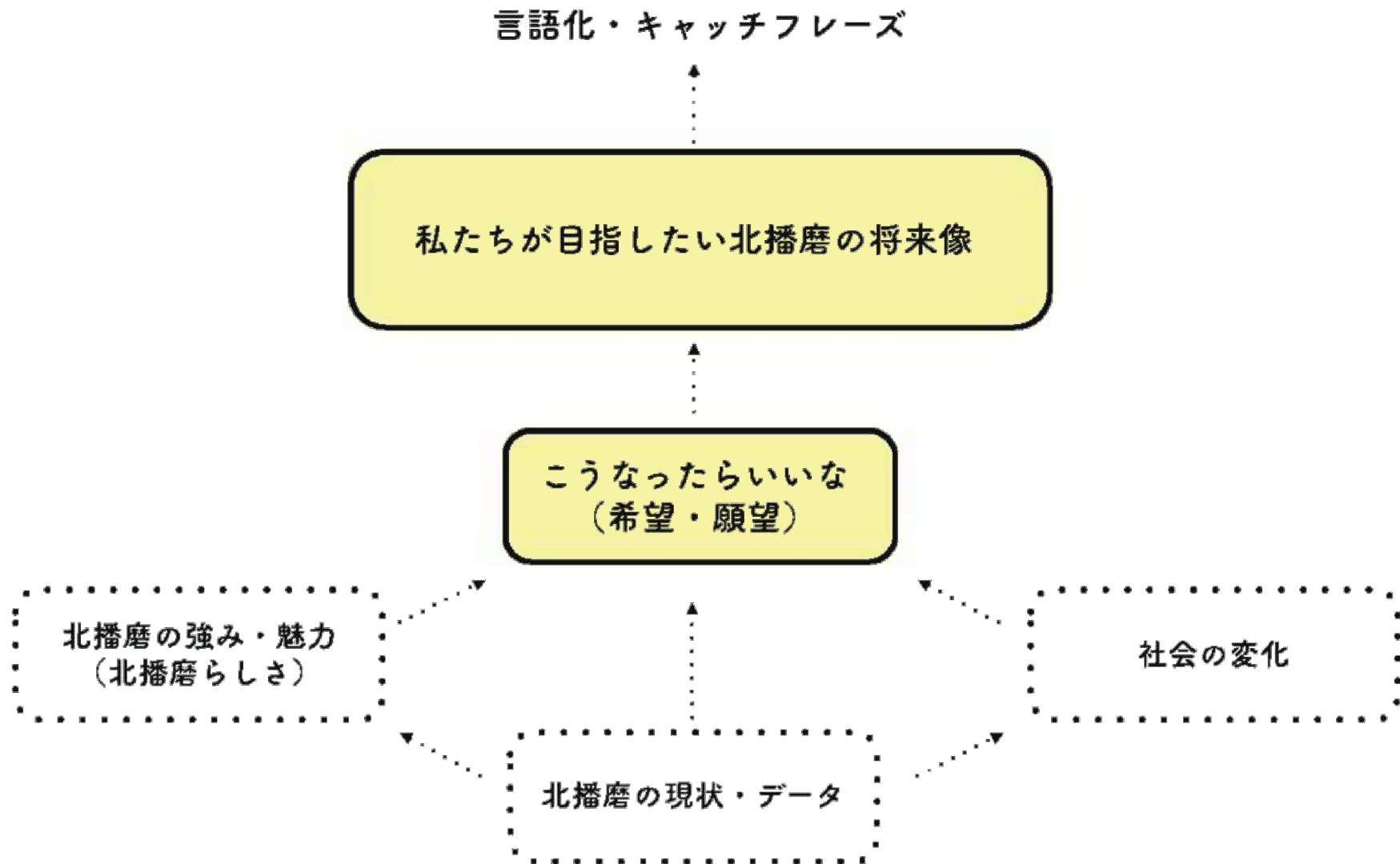
■ 第3回の振り返り



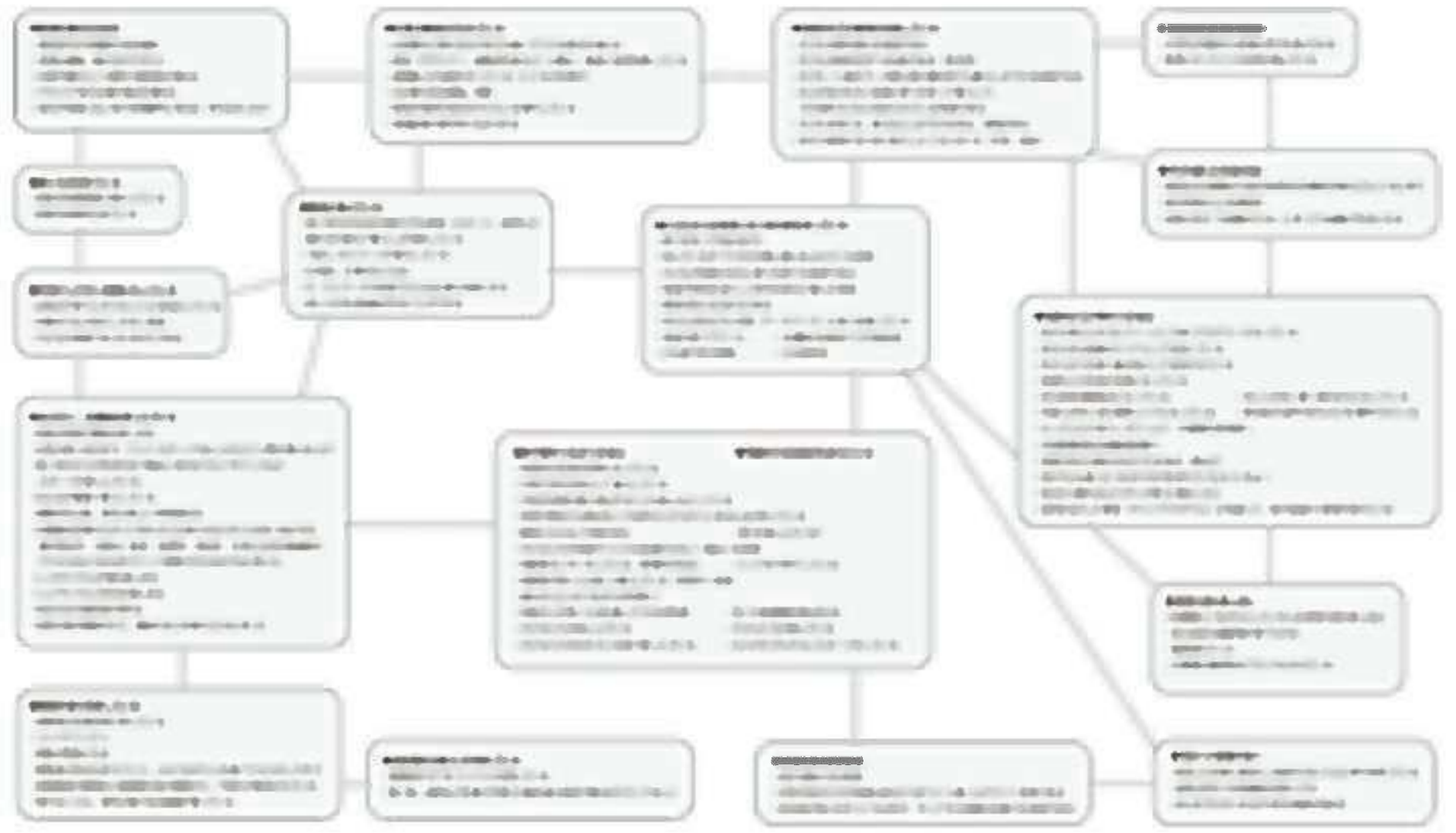
■ 第3回の振り返り



北播磨の未来を考える



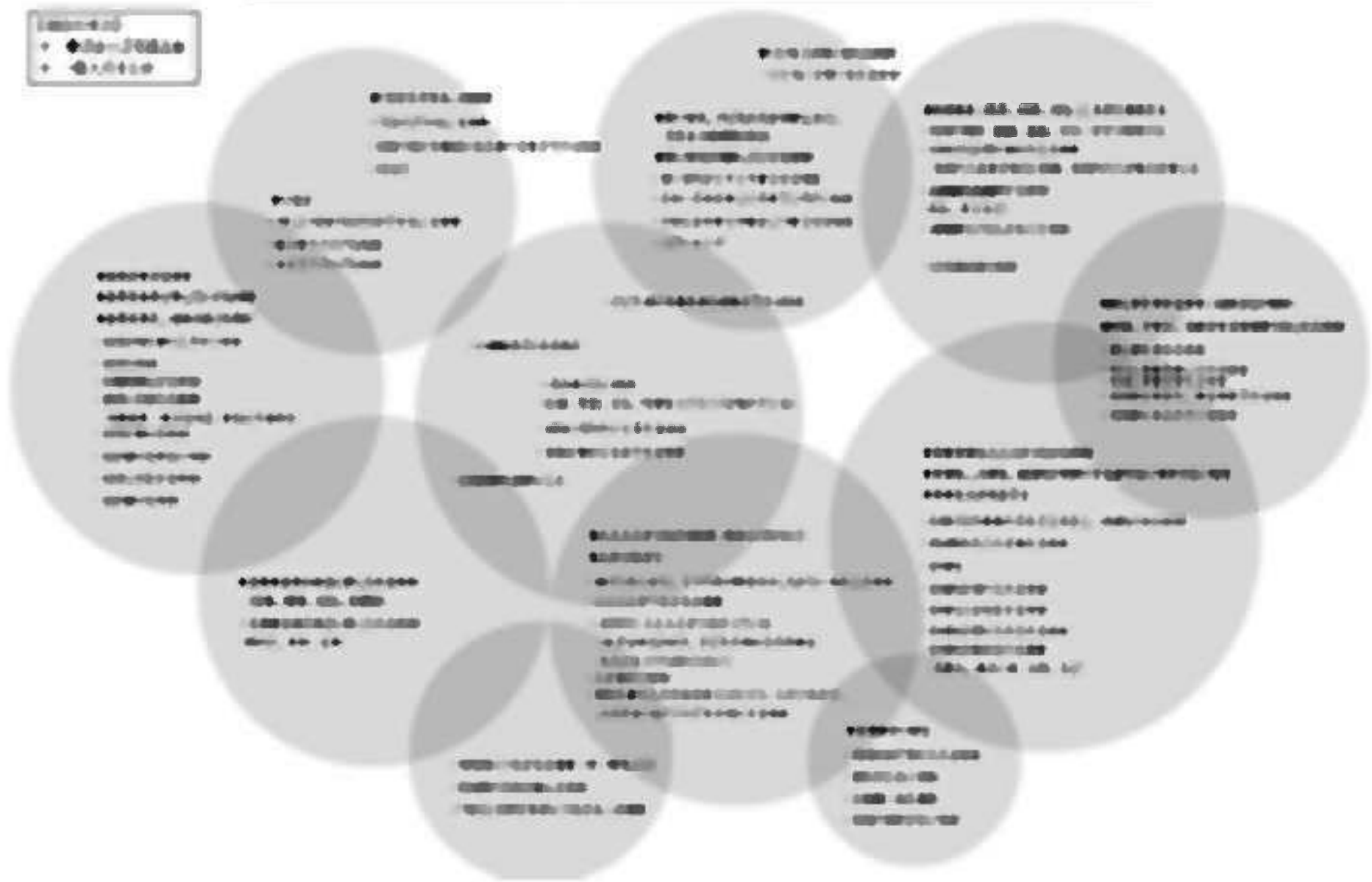
2023年10月10日 星期三 10:10:10 AM



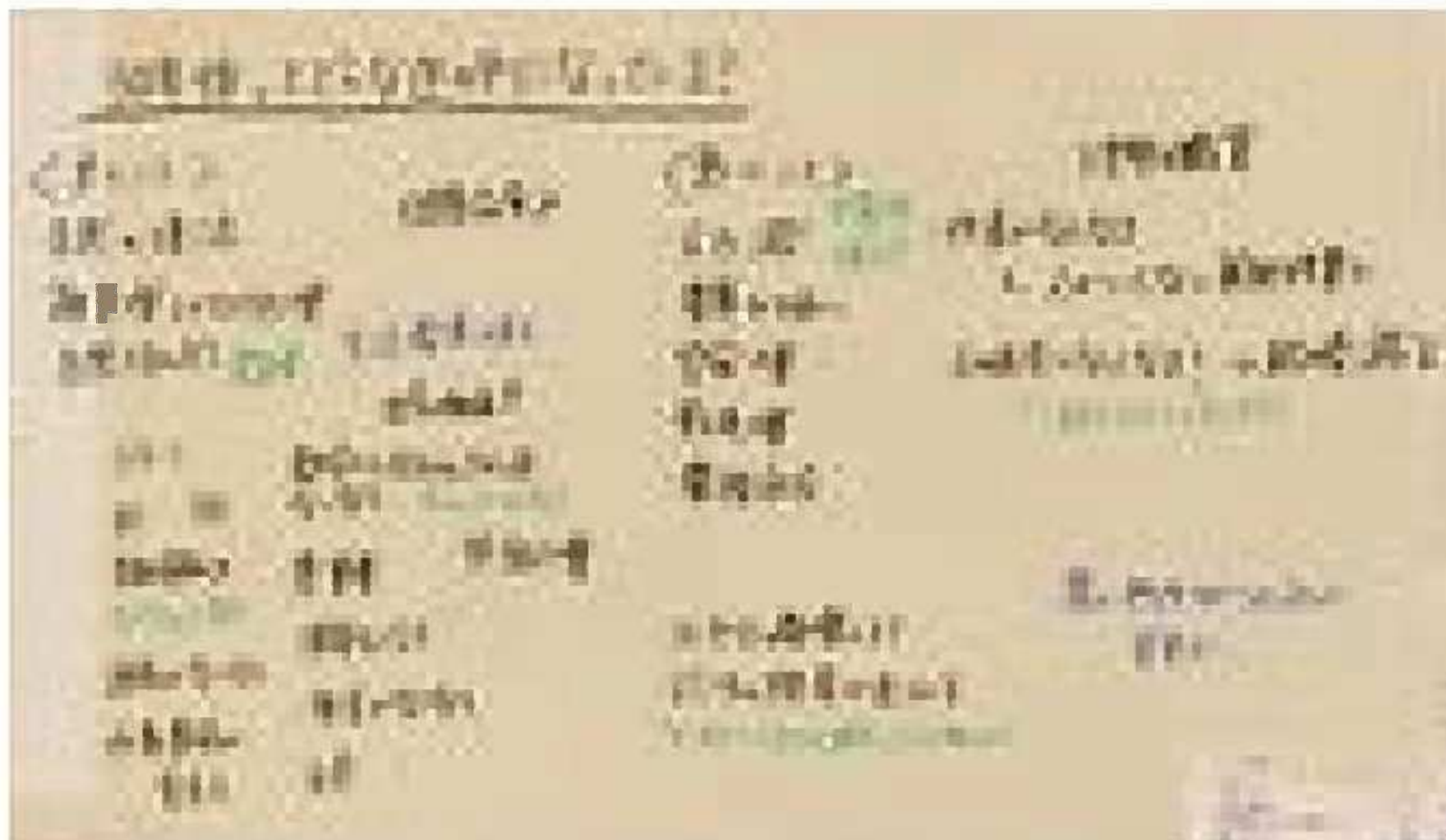
የግብርና ስራ ለማስፈጸም የሚያስፈልጉት

የግብርና ስራ ለማስፈጸም የሚያስፈልጉት ስራዎችን ለማግኘት ይግቡ

- ስራዎች
- ስራዎች
- ስራዎች



2020/11/08 第3回 北播磨の未来を描くワークショップ
グループワーク「30年後ってどんな世の中になっている？」



30年後はどんな世の中になっていそう？

[前回ワークでのみなさんの意見]

■ 技術の進歩

- ・ AI・3D・VR・ドローンなど
- ・ デジタル機器の増加
- ・ 自動運転技術が向上、モビリティが変化
- ・ 携帯や現金がなくなる 健康寿命が延びる
- ・ 監視社会にも・・・
- ・ デジタル格差

■ 人口構造の変化

- ・ 日本の少子高齢化は加速、人口減に
- ・ 転出や空き家が増加
- ・ 世界的には人口が増え資源の取り合いに？
- ・ 北播磨での外国人割合はさらに増えそう
- ・ 人の出会いがなくなる？結婚減るのでは

■ 仕事・働き方の変化

- ・ 都会と田舎の境目がなくフラットに
- ・ 通勤がなくなる
- ・ 単純作業に人がいらなくなる
- ・ 農業増？

■ 自然の復活

- ・ 自然エネルギーへの転換
- ・ 自然や環境志向
- ・ 田舎の価値が向上

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー] 環境変化

人口減少と少子・高齢化が加速

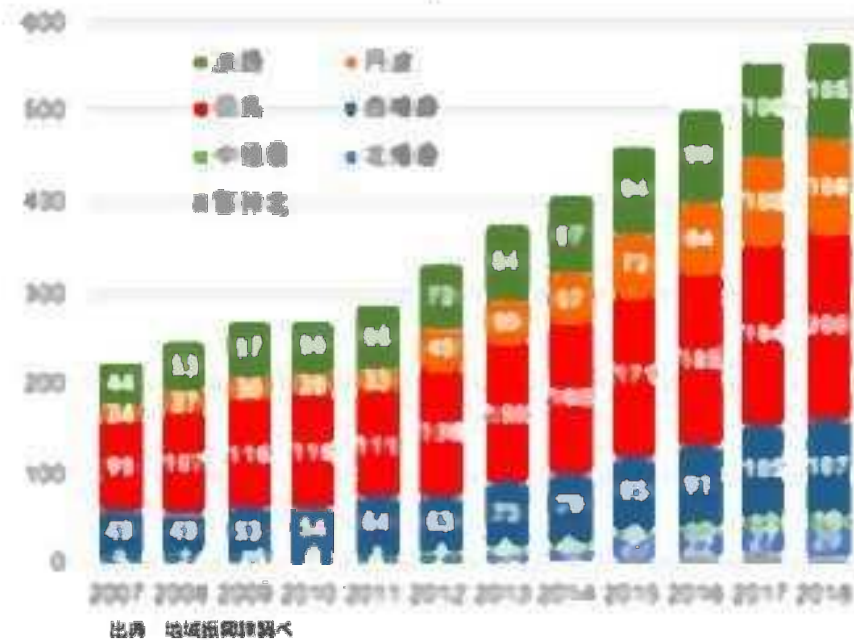
地域	2015年	2050年	増減率
神戸	1,537千人	1,148千人	△25%
阪神南	1,036千人	878千人	△15%
阪神北	722千人	590千人	△18%
東播磨	717千人	596千人	△17%
北播磨	272千人	167千人	△39%
中播磨	579千人	463千人	△20%
西播磨	260千人	153千人	△41%
備前	170千人	84千人	△51%
丹波	106千人	62千人	△42%
淡路	136千人	70千人	△48%
全県	5,534千人	4,239千人	△24%

出典 2015年 国勢調査 2030年、2060年：社人研推計を6人に1人ビジョン策定

地域構造が変化
自治機能の維持が困難な地域も

県内の小規模集落数は継続して増加

※小規模集落：戸数50戸以下で高齢化率（65歳以上比率）40%以上の集落（市街地及びその周辺、駅周辺などを除く）



北播磨県民局作成「新たな長期ビジョンの策定に向けて」より一部抜粋

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー1環境変化]

一方で外国人労働者が急増

(出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況について」)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
日本人	+827	▲1,497	▲4,502	▲5,951	▲7,966	▲7,397	▲6,914	▲6,725	▲5,561
外国人	▲2,110	▲2,950	+312	▲1,048	+1,286	+4005	+4,942	+5,501	+6,949
計	▲1,283	▲4,447	▲4,190	▲6,999	▲6,680	▲3,392	▲1,972	▲1,224	+1,338

新技術の活用が豊かな社会を創る鍵に

- ・ AI、IoT、ロボットなどの**革新技術**は社会を一変させるインパクト
- ・ **コロナ禍**でテレワーク、オンライン授業、オンライン診療などの活用が拡大

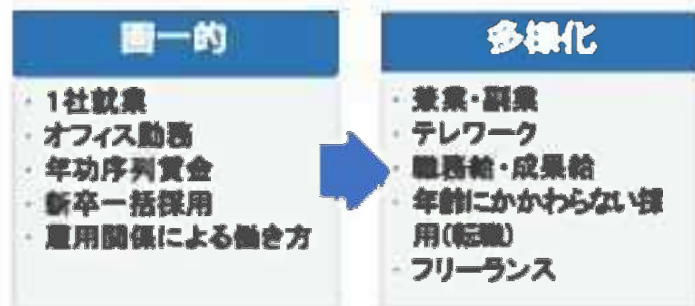
技術革新の主な事例	
暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ○キャッシュレス決済 ○デジタル通関 ○AI家電、自動翻訳 ○オンライン診療 ○動画やメタのAI活用
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○自動運転 ○コネクティッドカー ○ドローン活用 ○トラックの効率化
健康	<ul style="list-style-type: none"> ○オンライン診療 ○ビッグデータによる健康管理 ○介護ロボット ○AIを用いた診断支援
働き方	<ul style="list-style-type: none"> ○遠隔化・無人化工場 ○ビッグデータによる経営分析 ○テレワーク、Web会議 ○スマート農業

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー1環境変化]

■ 人生100年時代の到来による
ライフコースの多様化、
脱「定年退職」

- ・ テレワーク、兼業・副業など
働き方の選択肢が拡大し、
働き続けたい人が増加
- ・ 「教育」「勤労」「引退」の3ステージ
の人生から、いつでも再チャレンジでき
るマルチステージの人生に




■ 世界を行き交う人・モノ・情報
の量とスピードが飛躍的に拡大

- ・ 世界人口の拡大と所得の増加に伴い、
外国人旅行者が増加
- ・ 情報コミュニケーション基盤の進歩が、
瞬時の情報共有を実現
- ・ **基幹道路ネットワーク**の整備や、
関西3空港の一体運営が進展



新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県将来構想研究会で話されていることー1環境変化]

 **高まるリスクと持続可能な環境づくり**
～リスクを正しく捉え未来を創る～

- ・ 地震、風水害、感染症など、**高まるリスク**への危機管理の強化が必要
- ・ 地球温暖化の進行に対し、地域から**持続可能な環境社会**を先導

▶ 南海トラフ地震

▶ パリ協定の発効

▶ 多発する豪雨

▶ 水素社会の到来

▶ 新感染症のパンデミック

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県将来構想研究会で話されていることー2兵庫の動き]

兵庫情報ハイウェイの増強

県庁と県地方機関を結ぶ県庁WAN
市町を結ぶLGWANなど、
行政各分野のネットワークの基盤

兵庫情報ハイウェイの増強

〈通信速度10Gbps→20Gbps〉

〈アクセスポイントの追加(北淡路)〉

〈企業への開放〉

⇒ GIGAスクール、遠隔授業、遠隔医療、
在宅勤務・eスポーツ、Web研修、企業誘致

三木総合防災公園での実験

- ・ローカル5Gを活用
 - ・高精細映像伝送による遠隔スポーツ観戦
 - ・データ分析による新たなトレーニング手法開発
- ⇒ 将来、**世界のトップアスリートが合宿地**とすることも…(ネスタリゾートが隣接)



ポストコロナをリードする企業の誘致

- ・北播磨地域では、高速道路インターへの近接、大阪市からの距離など好条件から高い立地件数
- ・昨年度募集「ひょうご小野産業団地」3区画にはポストコロナを睨んだ企業が立地
- ・今後さらに情報通信基盤を整え、国内のサプライチェーンを担う産業拠点を形成していく

次世代の産業団地形成(イメージ)

- ①立地特性を活かす(アクセス優位の更なる向上)
 - ②ポストコロナを見据える(サプライチェーンの強化)
 - ③通信技術を駆使(情報ハイウェイ、5G)
- ⇒ 現団地での誘致状況も踏まえ、新たな団地も検討

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県将来構想研究会で話されていることー2兵庫の動き]

□ 地場産業を活かした若者・女性集積プロジェクト

北播磨モデルの取組みの方向性【5年度のアピール外】

1 産地体験ツーリズムによる新プロモーションの展開

- ・旅行商品の開発（体験型ツアー、滞在型ツアー、PR動画）
- ・若者の活用（大学生や地域おこし協力隊）

2 若者・女性クリエイターの誘致・養成

- ・専門学校・大学生のインターンシップ
- ・著名デザイナーと連携した若手クリエイター研修

3 世界と直接繋がる産地体制の構築

- ・産地間・異業種間連携による商品開発（IoT・AI活用）
- ・東京・大阪を結ぶしなやかな国内・海外販路の確立

□ 農業を巡る新たな動き

- ・日本酒の消費が落ち込む中、海外展開の起爆剤として期待される「ブリュッセル国際コンクール日本酒部門」（R3.10）に向けたイベントの開催が決定
- ・山田錦の有効活用もアイデアを検討中
- ・食用米では「高温に強い」新品種を開発中（10か年プロジェクト）
- ・キヌヒカリの代替品種としてR6年度末完成予定

播州織を核とした定住・関係人口の拡大

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー2兵庫の動き]

急増する外国人との共生

- ・近年、コミュニケーション面など、地域住民との共生に向けた課題が顕著に
- ・とりわけ人口に比してベトナム人などが急増している
加東市をモデルにその解消の取組みを支援
- ・あわせて日本語習得を希望する外国人県民が日常生活に必要な日本語を身につけられるよう支援

区分	韓国		増減	うらベトナム		増減
	H26.12末	R1.12末		H26.12末	R1.12末	
西脇市	422	708	1.7倍	19	314	16.5倍
三木市	1,015	1,859	1.8倍	54	481	8.9倍
小野市	576	932	1.6倍	74	359	5.0倍
加西市	785	1,344	1.7倍	150	650	4.3倍
加東市	370	1,705	3.0倍	158	1,195	7.6倍
多可町	189	381	1.7倍	41	127	3.1倍
(北播計)	3,537	6,429	1.9倍	496	3,136	6.3倍
(県計)	90,530	115,681	1.2倍	6,580	21,870	3.3倍

コロナ禍の影響

現時点で2つの事業へ直接の影響はないものの、全国的な傾向として以下のような影響がみられる（事例は報道等）

- ① 新しい技能実習生が来ず人手不足
例) 「水産分野で全国で1,350人来日できず」
- ② コロナ禍での失業者
例) 兵庫の製造企業のベトナム人実習生3人が北海道の畜産農家に再就職

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー3新ビジョンへの意見]

① 定住の時代から流動化の時代へ

- 定住の時代は終わる、場所にとられるオフィス勤務はなくなり、住まい・雇用の流動性が高まる時代に

② 多自然地域こそ若者のフロンティア

- 若者のフロンティアは、これまでは世界だったが、これからは課題の山積する多自然地域になる。イノベーションの発源地は地方に



Designed by Pexels



Designed by Pexels



Photo: Shutterstock

新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県の将来構想研究会で話されていることー3新ビジョンへの意見]

③ 兵庫が最先端ビジネスの発信地に

- AI等の最先端技術を活用した**自動的なビジネスが、全国に先駆けて県内どこでも展開できる良機に**

④ 大企業信仰が消え、個人事業主が主役に

- 大企業信仰がなくなり、起業や転職、フリーエージェントなど、**自由に能力を発揮できる働き方が拡大**



新たな長期ビジョン策定に向けて

[兵庫県将来構想研究会で話されていることー3新ビジョンへの意見]

⑤ 地域コミュニティが体験教育を展開

- 情報通信教育が拡充する一方で、人間性を養う体験教育が重要に、**地域コミュニティが中心となって体験教育を展開するモデルが確立**

⑥ 自分なりの生き方を追求

- **働き方の多様化が進むにつれ、自由な時間が増え、誰もが自分なりの生き方を大切にする社会に（学び直し、芸術文化・スポーツ、地域活動等）**



出典：兵庫県立大学地域連携推進センター



出典：NHK





個人ワーク

もっと北播磨らしい
目指したい地域像を
イメージしてみよう

他の地域では言えない、北播磨だからこその地域像は？

どんな部分を際立たせる？どこを切り取る？

私たちが描く北播磨の未来

北播磨地域でしか言えない
地域の将来像を言葉にしたい



それはつまり・・・

このように変化する社会・兵庫のなかで
北播磨地域は
どのような地域の将来像を
目指すべきか？

を考えることであり、



それはつまり・・・

たくさんある将来像のなかでも
私たちは
どこを最も際立たせるのか？
どこに最もピントを合わせるのか？

を考えること

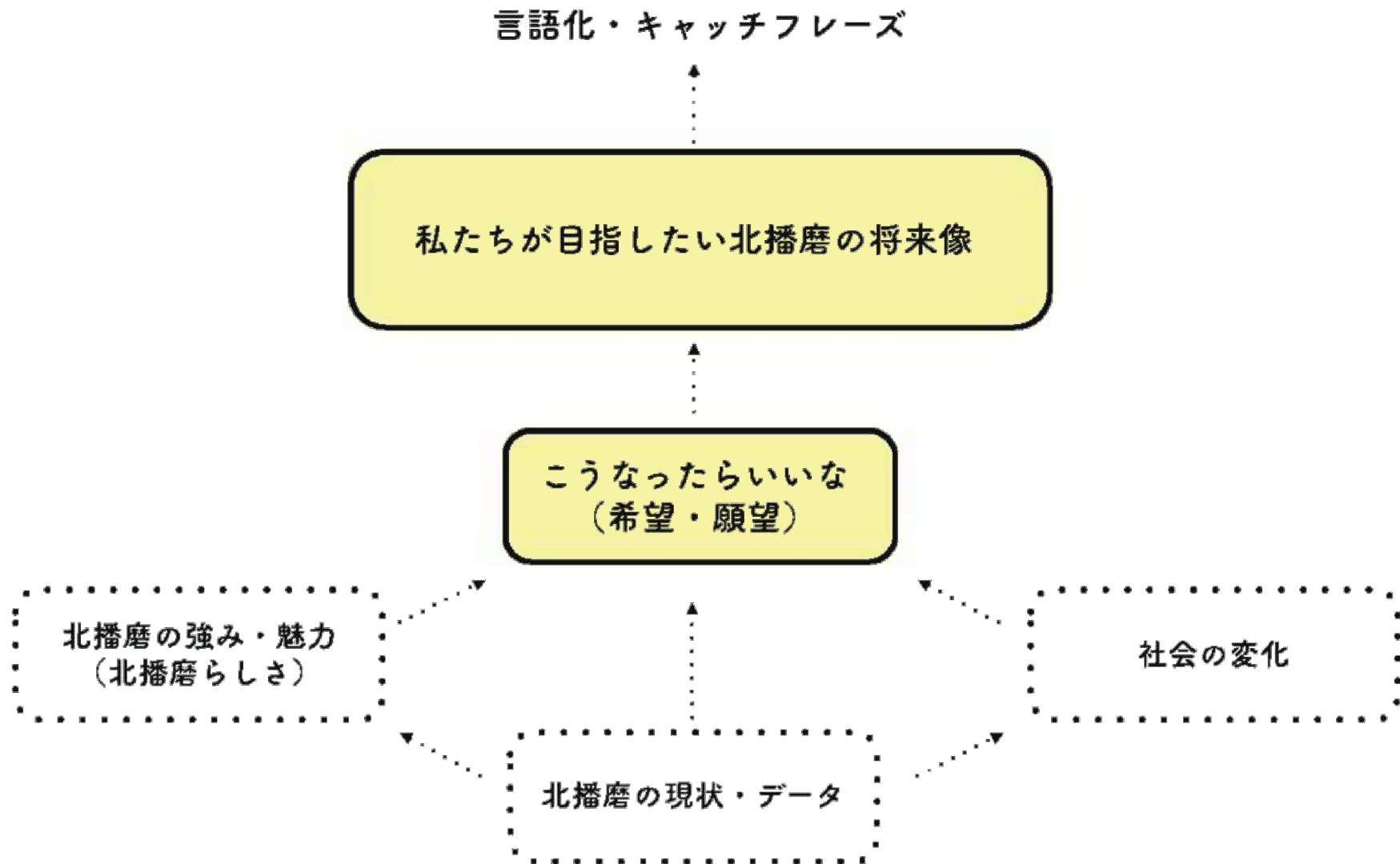


そのためには・・・

フォーカスすべきポイントを
北播磨地域の「特徴・強み・らしさ」
から軸を選び、そこを起点に、
捉え直したり、絞り込んだり、
掛け合わせてみたり

して考えてみる

北播磨の未来を考える



30年後の北播磨で目指したい将来像



①なぜ、その将来像を目指したいか。
(ポイント：北播磨だからこその理由、社会の変化などの背景)



②その将来像では、具体的にどのようないいことが起きているか。

③その将来像の実現に必要なアイデア・ステップはどのようなものか。

ワークショップの流れ



第1回
09.27

三木市

北播磨らしさを探る①

北播磨地域の特徴や強み、魅力などから北播磨にはどのような個性（らしさ）があるのか、紐解いていきます。

\\ONLINE OK!\\

第3回
10.25

西脇市

目指したい北播磨の未来①

将来どのような北播磨になりたいか、参加者それぞれの視点で考えを深めます。

第5回
11.29

小野市

将来像の言語化

これからの北播磨地域にとって重視されるべきポイントを言語化し、キーとなる言葉を決定します。

第2回
10.11

加西市

北播磨らしさを探る②

さまざまなデータから地域の実態をとらえ、北播磨「らしさ」をさらに深めていきます。

\\ONLINE OK!\\

第4回
11.08

加東市

目指したい北播磨の未来②

参加者それぞれが描く理想の地域像をかけ合わせ、目指したい北播磨の未来を明らかにしていきます。

